



2学期のスタート

高峰小学校長 米澤 明範

9月2日、いよいよ2学期が始まりました。転入生2名を迎え、新たなスタートとなりました。台風の影響で無事に始業式を迎えられるか心配でしたが、皆元気な様子で、また、1か月半ぶりに会うとちょっとしたたくましさも窺え、児童の成長を目の当たりに感じた初日でした。クラスメイトとの再開にワクワクと同時に緊張、不安な気持ち等それぞれの思いを抱えてのスタートだったことと思います。あせらず、少しずつ学校での生活に心と体を慣らしていったほしいことを始業式で伝えました。今学期は6



年生の修学旅行をはじめ行事が多くあります。日々の学習とともにそれらを通して子どもたちの成長や学校・学年づくりにつなげていきたいと考えます。教職員もこの夏季休業中に諸々の研修を受け、研鑽を積む機会を持ちました。児童に還元できるよう私たちの学びも継続していきます。今学期もよろしくお願いいたします。

盆踊り・夏祭り

昨年度より再開された盆踊り・夏祭りが、今年度も各地区で開催されました。本校の児童も多数参加し、櫓で太鼓をたたいたり神輿を担いだり、あいちゃん音頭が流れると一緒に踊ったりといった姿が見られました。中学生も運営に参加するなど、児童生徒が地域で活躍する様子が嬉しい思いでした。



不審者対応訓練

夏季休業中、職員研修として不審者対応訓練の機会を持ちました。厚木警察から講師の先生をお招きし、講義とともに実施訓練も行いました。講師の先生に侵入者役になっていただき、校内の連絡体制、さすまたを用いての対峙の方法等実際の動きの研修をしました。講義の中で、外部から来られた方が、適切な用件がある方かどうか見極めるものとして「訪問者の名札を身に付けているか」「来客用のスリッパをはいているか」などが判断材料のひとつとなることをお聞きしました。本校へお越しの際は職員玄関に所定の手続きができるよう設置してありますのでご協力お願いいたします。これからも児童の安全を守る取組を継続していきます。

全国学力・学習状況調査

全国学力・学習状況調査(小6・中3で毎年4月実施。今年度は国語、算数・数学の2教科)の結果が7月29日公表されました。全国的な傾向で特筆するものとして、記述式問題の正答率が低いということがあげられます。授業の中でひとつの問題をじっくり考察するなどし、説明や過程を筋道立てて書く活動の重要性が指摘されています。また、スマホなどでSNSや動画視聴を行う時間と正答率に相関関係があるとの結果も出ています。(本に親しむ機会の多さと成績との相関も同様)これらの分析を今後の児童の学びにつなげていきます。



随時更新しています。

ぜひ、ご覧ください。



ホームページ



フログ